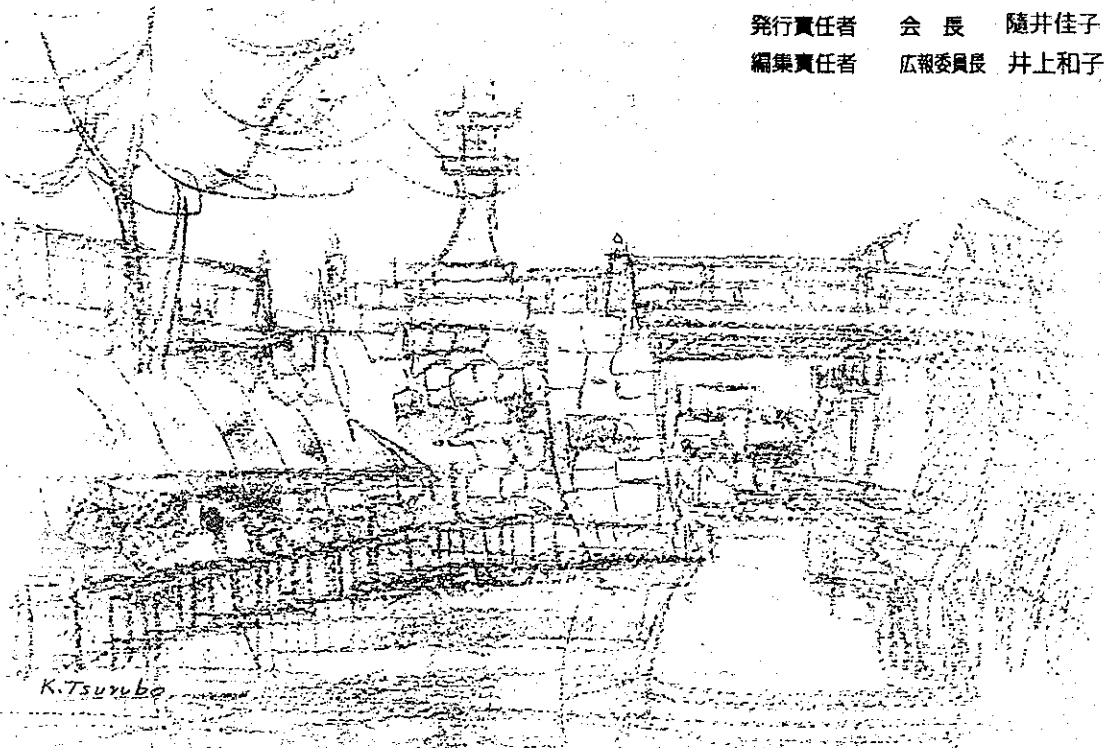


あすなろ

発行所 近江八幡商工会議所婦人会
 住 所 近江八幡市桜宮町231-2
 電 話 0748-33-4141

発行責任者 会 長 随井佳子
 編集責任者 広報委員長 井上和子



コッコロ

お母さまは

大人で大きいけれど、

お母さまの

おコッコロはちひさい。

だって、お母さまはにひました、

ちひさいにおこりばにだって。

私は子供で

ちひさいけれど、

ちひさい私の

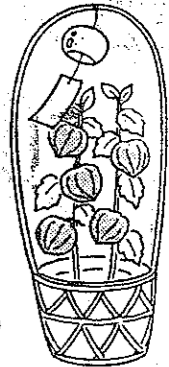
コッコロは大きい。

だって、大きいお母さままで、

まだいっぱいにならないで、

いろんな事をあもうから。

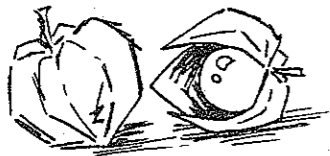
金子あすなろ 全巻より抜粋



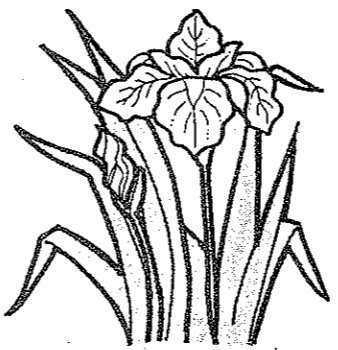
雨の言葉

村井照子

枝もたわ、に咲く秘
 文宇通、花傘をうつら
 ぬに福な秘の花、花、花、その花の下に静か
 に奇ま、傘ひ入れると、スプーと心が透はれ心
 かホニワカと、溜まりまら、極樂もこの福な歌の
 と筆先につくし、難、気持にふつと時、西行法師
 の、願わばは花の下にて春死なん、そのささうさ
 の望、自、頂、と思ひひらべ、その最高に向
 確な表現に驚嘆、さすびと感入る一瞬ふと
 我にかえつて毎年この見るな春の景色を目
 のあたり行して暮し、今から通り一辺、たど美し
 今あ遠々の思ひ丈、老人と見ると、今まで行樂秘



行に観劇にと色々、茨山集、きせて頂けたけれど
 今から、思ひ、私、頭の中には常に今日の秘
 の傘の福に、アキライ、と言ふ傘が、鮮明ではな
 けれど、常にうすく、ホシヤリと、霞ひかぶさつて、それを
 通して、見たり、楽しく、たどって、来たか、つたのだと
 知らされた様な気がする、その、その、お蔭を、他
 の、この、あり、な、る、も、なく、常に、あ、ま、な、傘の
 下で、一生懸命、生きて、来られた、それ、が、今日の
 な、ま、な、生活、につな、が、つ、て、ソ、ソ、と、心、から、思、え、ま、な、た、し
 の、様、子、浅、言、非、才、な、者、が、高、い、に、場、つ、て、ソ、ソ、た、か、ら、こ
 そ、言、え、合、議、所、の、常、議、員、に、名、前、を、送、ら、ぬ、さ、せて
 頂、き、その、結果、平成二年、婦人、会、結、成、の、初、代



明日への原動力に！

随井 佳子

みどりの美しい木々を渡る風にも、はつ夏を感じる候と相成りました。

この度は、はからずも近江八幡商工会議所婦人会の会長と云う重責を仰せつかりました。

平成二年十二月三日に発足されて以来、この様な立派な、充実した婦人会にお育てくださいました、優れた村井会長様をはじめ役員様の後を、力不足の私が、果してお受けしていいものかと思ひ悩むものでございましたが、役員会において、村井会長様はじめ皆様方の力強いお励ましのお言葉を頂いて、お受けさせて頂いた以上は、役員、会員の皆様のお力添えを賜りまして、心を一つにして力を合わせて、業績を上げがさない様に、微力ながら勤めさせて頂く所存でございます。

混沌とした社会情勢の中の昨今でございますが、婦人の力かぐわしく、婦人の力限りなく、婦人の力逞しくと、商工会議所婦人会の歌にもございます。

会長にと言ひお話を聞き、さへなくあこあこ。あこあこと言つてこの間に本きまりと有り、何とかなる。ことお受けして足跡九年、何とも有りす、会員の皆様には迷惑のかけ通しを申し訳儀承る。せんでした。心よりあわい申上げます。今更し大過なくつとめさして頂いたのも、皆様の大さ。支えがあつたればこそと心よりおれ申します。尚、会議所婦人会の若くパワーを結集その力と発揚され、益々、さへく咲き誇る。心よりお祈り申上げます。

本力に長つ同有、新う辰永居りた。

楽しく和やかに心豊かに潤いのある、活気溢れる明日への原動力となる様な、頑張れる近江八幡商工会議所婦人会になればと念じるものでございます。

最後になりましたが、会員の皆様どうかよろしくお願いを申し上げまして、新任のご挨拶とさせていただきます。

近江八幡商工会議所

婦人会の歩みと共に

田村 俊子

月日の経つのも早く、村井会長を先頭に、産声をあげてより、アツと云う間の8年です。

出発当時より、会員にさせていただきながら、我が仕事に追われ、年間の余り多しとは云えない会合、行事活動にも出席率を誇れない我が身です。

振り返れば、県下の先輩の商婦会を参考にさせていただいたり、自力で考案したり、村井会長をはじめ役員、会員協力し、いろんな取り組みに挑戦し、土台作りより、独立独歩が定着し、活動内容も充実した結果を得る様になりました。

特に、村井会長は心広いお母さんと、気風の良い姉御風な両面を持ち合わせられた人柄で、60名近くの会員を6委員会のチームに分け、内部組織を組立て、女性特有の難しい面をうまく処理しながら、当会を束ねて進んで下さいました。



「こころ今日までを基として、随井新会長へとバトンタッチを考えられ、会の継続、発展を委ね10周年に向かって進んでいただける様、またご自分は会に席を置き、まだまだ後輩の指導を乞う指導していただいております。」

随井新会長には、これから大変お世話になって行きますが、組織化された各委員が、今までの経験を生かし、内容の取捨選択をしながら会長に協力し、少しでも意義ある充実した会に発展させ、継続させて行かなければと願ひ、と同時に我々会員は忙しい立場の者ばかりの集団ですから、個々の事情を踏まえて、会の運営に努力できればと思っております。村井前会長には、健康に充分気をつけられ、今後ともどうぞ家老役をよろしくお願い致します。



通り旺盛な好奇心を發揮しながら、いろんな学びの輪に、積極的に参加させていただくことによって、「幸年期」として過ごしていききたいと思っております。そして、更に多くの方々との出会い、ふれあいを大切に、与えられた自分の人生、私なりにこなしてみたいです。

母

井上 和子

今年も「母の日」が近づいてきました。誰が決めたのかわかりませんが、私にはあまり縁の無い日でした。

3年前の56才の3月、母の五十回忌を済ませたのですから、プレゼントをした事もなく、自分の産んだ子供は、息手ばかりで気持ち悪く育っても、てれくさいのか、それらしい事もなく、少しばかりひがんでいた私だったのに、今では、母の日が待ち遠しくなりました。3人のお嫁さんからプレゼントが届くのです。

幸年期として

福本 洋子

春の日差しと共に、刻々と木々の芽が吹き出し、今は新緑の鮮やかな色合いをかもし出している岩倉山。

朝一番に、そんな山模様を仰いで、私の1日が始まります。

GWは、田植えの真っ最中で、我が家も3日に植えつけました。あいにくの雨でしたが、田植機は軽やかな音をたてて出勤して行きます。私も旬のブーツ(田植靴)を履いて後に続きます。午後には暗れ間もでき、あちこちの田んぼから聞こえるエンジン音に力を借りて、作業は順調に進行し、夕方には辺り一面緑一色。早開きの風習である収穫までの無事を祈って、水口に花など供えて完了しました。

その間、「おきばりやすー」「せんどしんようにネー」と急ぎ足で行き交う人が、ねぎらいの声をかけてくださる。思い返せば、慣れない野良仕事に涙しながらも、何事も「なせば成る」だと自

分に言い聞かせていた頃、周囲の人のこうした声に、どんなに救われて過ごした事か。

それが今では…遊び心が手伝って、ヒバリのさえずりをバックにブロック畦を小走りして「まだまだイケル」とニヤツとしたり、泥の汚れより、物を育てて収穫する喜びを知ったり、道端に咲く可憐な花を見つけては持ち帰り、生けてみたり、そんな小さな幸せを大きな喜びと感ずるようになり、改めて感謝の念が湧いてきます。

また、昨今はサイドビジネスのような農業経営ですが、三世帯に分かれて生活している我が家にとっては、農繁期は嫁さんたち手作りの食事に預かり、息子たちは、機械仕事をこなしてくれ、その語らいの中からこぼれる笑顔を見ることが出来、家族が家族としての幸せを味わう大切なひと時となっています。

気分は、若葉マークでも、子供たちの助けを喜ぶようになれば、病葉印が見え隠れ。更年期の訪れでしょうが、今まで

お母さん「母の日おめでとう 産んでくれてありがとう」あの世にFAXがあれば便りを出すのに、家族の写真も送るのに、不便の所へと苦笑しています。

最後になりましたが、役員改選の年にあたり、当会発足時よりご苦労いただきました村井会長こそ、近江八幡商工会議所婦人会生みの母であります。

その母を支えていただいた副会長、役員の皆様は仲良し姉妹のようです。

今日までのご苦労に感謝し、益々の御健康と御多幸をお祈り申し上げます。

本誌にご苦労さまでした、村井会長、御身体御自愛くださいませ。



新役員・委員会の紹介

定期総会、役員会にて

次のとおり決定致しました。

より一層のご支援、ご協力

何卒よろしくお願い申し上げます。

役職名	氏名	事業所名
顧問	村井 照子	(株)兆楽観光ホテル
会長	随井 佳子	近江薬品
副会長	小林 英代	カットハウスモア
〃	福本 洋子	関塾 近江八幡南進学教室
理事	田村 俊子	(株)チュチュタムラ
〃	上阪 廣子	(株)ウエサカ
〃	村井 光子	(株)オギキチ
〃	平井 さち子	大久商店
〃	大橋 美代子	大橋表具店
監事	井上 和子	井上硝子工業(株)
〃	高木 茂子	(株)ラビットハウス

委員会	担当内容	担当者
第1委員会	市長と語る会 新年懇談会	◎平井さち子 〇藤井 幸子 辻川 せき子 藤居 久栄 辻 恵美子 森川 嘉代 塚本 光代 尾賀 明子 苗村 恵美子 随井 佳子
第2委員会	広 報	◎中西 憲子 〇大橋美代子 広瀬 真由美 永福 静子 喜多 万紀子 小菅 恵 村井 照子 尾賀 繁子 千賀 恵子 高木 茂子
第3委員会	奉仕作業 人権研修	◎小川 和子 〇村井 光子 富江 田鶴子 井上 美江 小川 眞智子 梅村 恵子 木村 初枝 竹内 江 岩佐 文子 福本 洋子
第4委員会	バザー	◎平田 好子 〇上阪 廣子 藤木 恵美子 田畑 啓子 田中 八重子 川島 昌子 脇坂 高子 向井 久恵 藤木 繁子 小林 英代
第5委員会	講演会 視察研修会	◎田村 俊子 〇太田 悦子 岡田 真佐子 宮尾 良子 川村 志奈子 田中 久子 井上 和子 中江しげ子 西田 富美代 山本 愛子 川崎 美代子

◎委員長・〇副委員長 (敬称略・順不同)

編集後記

紫陽花の花が色鮮やかな季節から、何処からか、風にそよぐ風鈴の音が聞こえて来そうな季節へと移る中、「あすなる」第8号を発行させて頂いた。原稿をお寄せいただいた方々には、ご協力ありがとうございました。新役員、委員会も決まり、次回より、新メンバーで「あすなる」をお届け致します。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

